

健康経営優良法人 2026(大規模法人部門 ホワイト 500)に認定

カゴメ株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:奥谷晴信)は、弊社の子会社であるカゴメアクセス株式会社、カゴメアグリフレッシュ株式会社とともに「健康経営優良法人 2026(大規模法人部門 ホワイト 500)」に認定されましたのでお知らせいたします。



健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議(※1)が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む優良な法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

当社はお客さまの健康の増進に貢献する商品・サービスを事業展開する中で、従業員一人ひとりが心身共に健康であることが、個人の健康のみならず、事業内容に説得力を持たせ会社のパフォーマンスの向上に繋がるという意味でも、極めて重要であると考え、積極的に従業員の健康管理・増進を行っています。

2026年には、従業員や家族のウェルビーイングの実現に向けて、よりカゴメらしい健康経営の実践に取り組むことを目的に、健康宣言を改定いたしました。

＜カゴメの健康経営の取り組み事例＞

- ・カゴメは自社の健康価値を体現するため、従業員自らが野菜摂取を実践する「野菜をとろう、私たちも」キャンペーンを継続的に実施しています。
ベジチェック(※2)測定を月1回以上行い、7.0を目標に全社で取り組み、2025年には1,300名以上が記録するなど高い参加率を達成。
研究部門は測定データを解析し、事業にも活かしています。
健康増進と企業価値向上を同時に実現する取り組みです。

- ・自社開発アプリを活用した「健康推進キャンペーン」の実施
毎年春と秋に、自社の従業員を対象に、自社開発アプリを活用した「健康推進キャンペーン」を実施しています。2か月平均1日8,000歩以上を目指す「ウォーキングキャンペーン」、自分の体重が適正体重かどうかを確認する「体重測定チャレンジ」に加え、推定野菜摂取量を測定する「ベジチェック®」の期間中1回の測定の3つを組み合わせた施策で、当社ならではの運動と野菜を掛け合わせた企画を展開しています。



<カゴメの健康宣言> ※2026 年改定

カゴメは、食を通じてお客様の健康の増進に貢献する会社です。

その基本となるのは、カゴメで働く私たち自身の健康です。

カゴメは、お客様と私たち、その家族のウェルビーイングのために健康経営を積極的に推進します。

経済産業省 HP : <https://www.meti.go.jp/press/2023/03/20240311004/20240311004.html>

※1 日本健康会議: 少子高齢化が急速に進展する日本において、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、民間組織が連携し行政の全面的な支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

※2 野菜摂取量推定機「ベジチェック」

「ベジチェック」は、LED(発光ダイオード)を搭載したセンサーに手のひらを押し当てて、約 30 秒で、野菜摂取量を推定できる機器です。皮膚に蓄積したカロテノイド量を測定して、タブレット画面に推定野菜摂取量を表示します。約 30 秒で測定が完了することから、利用者がその場で結果を見ることができる簡便さが特徴です。現在、健康診断、食事指導、健康イベント、スーパーマーケットの青果売場など様々な場面でご活用いただいております。お客様の食習慣改善の行動変容をサポートしております。(ベジチェックは医療機器ではありません。表示値はあくまでも目安となります)

<報道機関様むけのお問い合わせ先>

カゴメ株式会社 コーポレート企画本部 経営企画室 広報グループ 北川、岩元 TEL:03-5623-8503